

10月号 いま、地域がおもしろい！

読み合わせ学習会をしましょう！

労働組合と市民による地域的な共同行動があるか？

地域住民の大多数は労働者とその家族

共同行動の蓄積が市民の信頼を得、未組織労働者との接点を拡大する

地域経済を担っているのは中小企業や農家、協同組合だ

地域内再投資力を高めることが最も重要

別冊 日本国憲法再確認 危機をのりこえ未来を語る

全国学習交流集会in千葉 10/11～13

ひきよせよう 憲法かがやく社会 ひろげよう 学びの仲間

学習の友とわたし

香川県民労働組合 野口 好美

私が労働組合の活動に参加して13年になる。個人で加盟できる「香川県民労働組合」を結成して今年9月20日に9回大会を開催しました。

労働相談に対応して7年目となります。

今年8月までは、救急病院の当直（パート）と障害者施設など5か所での勤務のあいた時間に電話相談などを行ってきました。11年間相次ぐパワハラで体調不良となり、8月末に退職しました。

相談内容は、派遣切りにはじまり、不当解雇、時間外賃金の不払い、パワハラ・セクハラなど様々な内容がある。2007年～2008年ころは派遣切りなどが多かったが、ここ数年は時間外の不払い、休暇が取れない、パワハラ・セクハラによるメンタルヘルスなどが増加した。

経営者側からの一方的な退職勧奨も多い。相談者の多くは、労働基準法を知らず、経営側の言いなりにならざるを得なかった事例も多くある。

香川県民労働組合は、個人で加盟できる組合ですが、問題が起きているときは加盟しますが、解決すると脱退します。中には連絡が取れなくなるケースもあります。

加盟された時点で組合の説明を行いますが、組合員であることの自覚を持っていただけないのが実態です。繰り返し説明を行うことが重要であると考えています。

学習協の開催する「労働学校」やその他の学習交流集会に参加を促し、学習することで「労働者として」「労働組合の組合員」としての意識をもつていただき、知人などにも広げる活動を行っていききたいと思います。

あしたの風では「学習の友と私」を掲載いたします。学習の友を購読していただいている方々に、学習の友との関わりをお聞きします。これから原稿依頼がありましたら、どうぞよろしくお願いたします。

学習の友

10月号学習会

◎日時 10月21日(火)18時30分より

◎場所 学習協事務所にて

※ぜひ、多数のご参加をお待ちしています。

